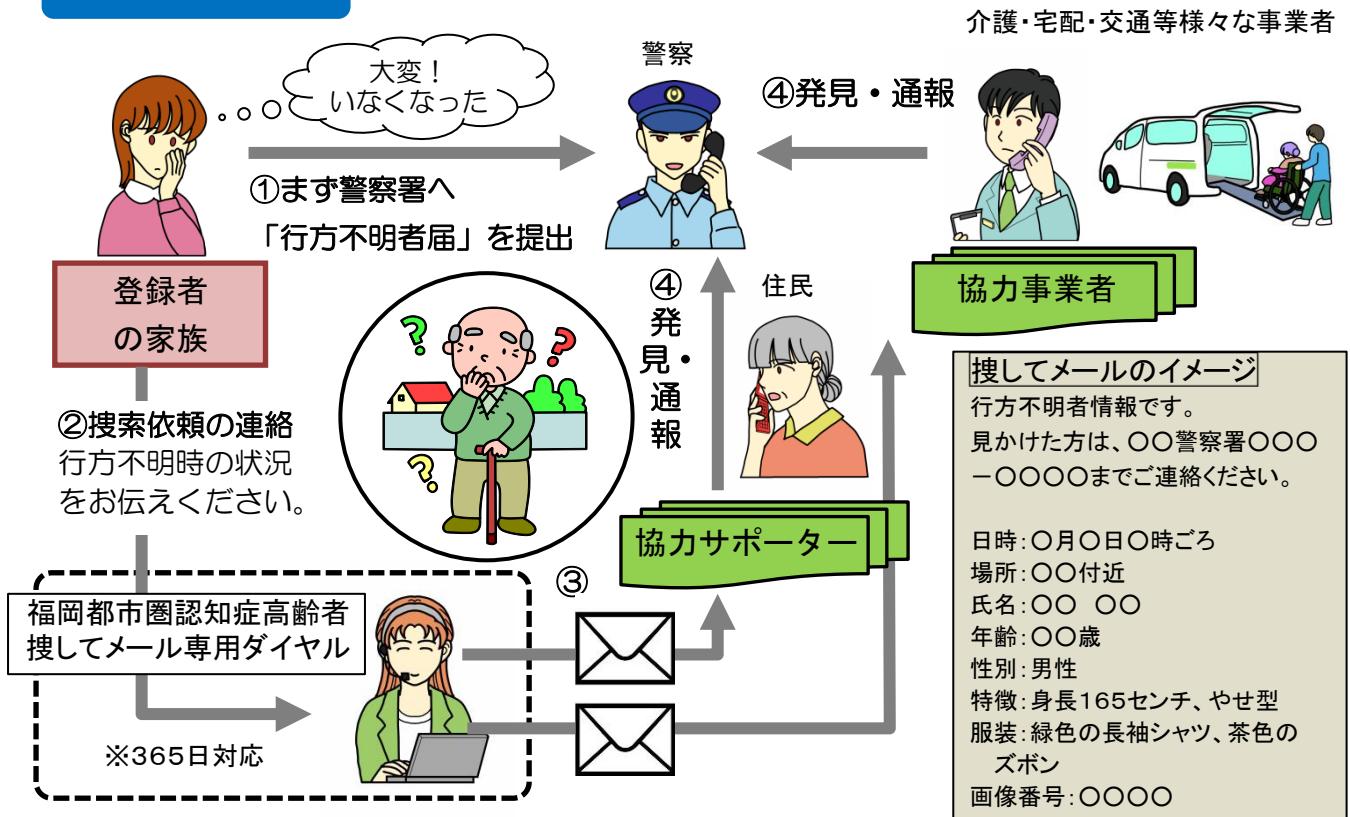


(福岡都市圏)認知症高齢者搜してメール

認知症になると、道に迷ったり、家がどこかわからなくなったりすることがあります。事故などの危険が伴う場合もあり、ご家族にとっては、とても心配なもののです。

「認知症高齢者搜してメール」は、事前に登録された方が行方不明になった時、捜索に協力いただけるサポートーや事業者にメールを一斉配信するものです。

捜索時の流れ



心配なので、利用したい！

↓
2ページをご覧下さい。

捜索に協力したい！

↓
3ページをご覧下さい。

心配なので、登録したい！

行方不明になったときに、できるだけ早く発見し保護できるよう、事前に登録されることをおすすめします。

～事前登録から利用まで～

1. 福津市高齢者サービス課で登録申請します

対象者：認知症等により行方不明になるおそれのある高齢者等

登録申請者：原則として、対象者の3親等内の親族又は対象者を常時介護している者（医療・介護施設従事者等を除く）

～登録に必要なもの～



★登録対象者の写真2枚（顔・全身）をご持参下さい。

※登録後の写真付き登録申請書は、福津市高齢者サービス課及び地域包括支援センター並びに宗像警察署で保管します。

問い合わせ⇒ 福津市高齢者サービス課 ☎0940-43-8298

2. 登録者が行方不明になったとき



- 1 まず、宗像警察署（☎0940-36-0110）に、行方不明者届を提出してください。
- 2 つぎに、「福岡都市圏認知症高齢者捜してメール専用ダイヤル」へ連絡してください。

「福岡都市圏認知症高齢者捜してメール専用ダイヤル」

電話：0120-725-048

（受付は365日、8:00～20:00）



- 3 メールが協力者に配信されます。検索依頼メールには、実名及び写真を掲載することができます。

※ ご希望の方は、「福岡県防災メールまもるくん」による配信もできます（行方不明者届提出時に、宗像警察署より聞き取りがあります）。

3. 登録者が発見されたとき

- 1 宗像警察署から発見の連絡が入ります。

- 2 「福岡都市圏認知症高齢者捜してメール専用ダイヤル」へ連絡してください。

※ご家族が「福岡都市圏認知症高齢者捜してメール専用ダイヤル」に発見の連絡をすることで、検索に協力いただいたサポートーや事業者にお礼メールを配信し、検索依頼を解除します。

- ・後日、「福岡都市圏認知症高齢者捜してメール専用ダイヤル」から発見時の状況等をお尋ねしますので、可能な範囲でご協力ください。
- ・対象者が福津市以外にお住まいの場合は、お住まいの自治体（市役所や町役場）に、ご相談ください。

検索に協力したい！

多くの人に検索に参加いただすることで、行方不明になった方を、いち早く発見し、保護することが可能になります。協力センター・協力事業者に登録をお願いします。

1. 登録用アドレスに空メールを送信してください。

登録用アドレス **support@req.jp**

★メールの題名や本文は不要です。

※バーコードリーダ機能付の携帯電話であれば、右の
二次元コードもご利用いただけます。



2. 数分以内にメールが届きますので、登録フォームに入力してください。

★受信メールのURLをクリックしてください。

★登録フォームに入力し、登録ボタンクリック
すると登録完了です。

★福岡都市圏外にお住まいの方も登録できます。

※登録については無料ですが、メールの送受信等
の費用は利用者負担です。

※迷惑メール対策をしている場合は、メールを
受け取れない場合もあります。

sagashite@city.fukuoka.lg.jp からのメール
が受信可能なように設定してください。

※受信したメールの転送等は行わないでください。

お住まいの地域、勤務地、通学地などを参考
に、検索に協力いただける地域を選択してくだ
さい。ただし、選択した地域以外の行方不明情
報もメール配信されます。

【登録フォームイメージ】

認知症高齢者検索してメール利用者登録

下記の情報を入力してください。

メールアドレス[※]←自動入力されます。

@

種別[※]

協力センター
協力事業者

検索にご協力いただける主な範囲
(複数回答可)

福岡市東区

：

宗像市
福津市
古賀市
新宮町
久山町
篠栗町
粕屋町
志免町

：

3. 高齢者が行方不明となった場合、メールを配信します。

★メールの配信は365日、8:00～20:00です。

★情報に当たる人を意識していただき、発見した場合は、
宗像警察署に、ご連絡ください。



4. 行方不明の方が発見された場合も、メールを配信します。

※検索依頼メールのほか、認知症に関するお知らせ等を配信する場合があります。

認知症の人への、対応の心得メモ（参考資料）



- ・驚かせない
- ・急がせない
- ・自尊心を傷つけない

具体的な対応の7つのポイント

●まずは見守る

認知症と思われる人に気づいたら、本人や他の人に気づかれないように、一定の距離を保ち、さりげなく様子を見守ります。

●余裕をもって対応する

こちらが困惑したり、焦りを感じたりしていると、相手にも伝わって動揺させてしまいます。自然な笑顔で応じましょう。

●声をかけるときは一人で

複数で取り囲むと恐怖心をあおりやすいので、できるだけ1人で声かけをします。

●後ろから声をかけない

一定の距離で相手の視野に入ったところで声かけをします。唐突な声かけは禁物です。

「何かお困りですか？」「お手伝いしましょうか？」「どうなさいましたか？」

「こちらでゆっくりどうぞ」など。



●相手に目線を合わせて、やさしい口調で

小柄な方の場合は、体を低くして目線を同じ高さにして対応します。

●おだやかに、はっきりとした滑舌で

高齢者は耳が聞こえにくい人が多いので、ゆっくりとはっきりとした滑舌を心がけます。早口・大声・甲高い声でまくしたてないこと。その土地の方言でコミュニケーションをとることも良いでしょう。

●相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

認知症の人は、急がされるのが苦手です。同時に複数の問い合わせに答えることも苦手です。相手の反応を伺いながら会話しましょう。たどたどしい言葉でも、相手の言葉をゆっくり聞き、何をしたいのかを相手に言葉を使って推測・確認していきます。

～発行・問い合わせ～

福津市健康福祉部高齢者サービス課

高齢者福祉係

福津市中央一丁目1番1号

☎0940-43-8298